

# 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

## 1. 診療科としての特色

- 研究面、臨床面に多彩な進路の選択があります。
- 耳鼻咽喉科・頭頸部外科ともに他施設で経験できない専門性の高い診療・研究に触れるチャンスがあります。
- 人工内耳や外耳道癌など、高難度の耳科手術。
- 頭蓋底手術・小児頭頸部悪性腫瘍手術。
- 聴覚・平衡覚の高度の専門診療。

## 2. 研修目標

### ■短期ローテーションする場合

- 一般外来、専門外来（めまい外来、頭頸部腫瘍外来）における新患の予診
- 耳鼻咽喉科・頭頸部外科疾患に対する基本的な処方
- フレキシブルファイバー、鼻内視鏡検査、頸部超音波検査の見学または実施。
- 鼓膜切開術、鼓膜チューブ留置術、鼻出血止血術 の見学または実施
- 術後創処置、病棟患者管理

### ■長期ローテーションする場合

- 一般外来、専門外来（めまい外来、頭頸部腫瘍外来）における新患の予診。
- 耳鼻咽喉科・頭頸部外科疾患に対する基本的な処方。
- フレキシブルファイバー、鼻内視鏡検査、頸部超音波検査の実施。
- 鼓膜切開術、鼓膜チューブ留置術、鼻出血止血術の実施
- 術後創処置、病棟患者管理
- 標準純音聴力検査、インピーダンスオージオメトリー
- 他覚的聴力検査（ABR、DPOAE）、めまい検査（ENG）
- 鼻腔通気度検査、音響耳管機能検査
- 耳（耳管通気を含む）、鼻、咽頭、喉頭等の外来処置
- 口蓋扁桃摘出術、喉頭微細手術、気管切開術
- 他の専門外来（アレルギー外来、中耳炎外来、難聴外来）での診療参加